

# 『夢梅華館日記』翻刻(第二十三～二十五卷)

陳 捷

## 解題

本稿は前号に掲載されている「『夢梅華館日記』翻刻(第十九～二十二卷)」の続き、中国の文人孫点の自筆稿本『夢梅華館日記』(上海図書館歴史文献センター所蔵)第二十三～二十五巻を翻刻したものである。時期としては、日本に渡航する直前の光緒十三年十一月初一日(西暦1887、明治20年12月15日)から光緒十四年八月十八日(西暦1888、明治21年9月23日)までの十カ月間の部分である。

## 凡例

本稿は上海図書館歴史文献センターに所蔵されている孫点の自筆稿本『夢梅華館日記』第23、24、25巻の翻刻である。翻刻に当たり原文の明らかな誤字は原文字の後に〔 〕で正しい文字を入れ、脱字は〔 〕中で補い、衍字は〈 〉で記した。原文で空白になっている箇所や、破損により読めない部分は□で記し、文脈によって推測できる文字は□をつけて表すことにした。なお、孫点は古字をよく使用し、日記中の異体字も多いが、翻刻の際には通用の漢字に統一した。中国語読者にも利用しやすいように、文字・句読点は基本的に旧漢字と中国式の標点符号を用いることにした。

**Rights were not granted to include this image in electronic media. Please refer to the printed journal.**